

令和3年度緑区区政運営方針掲載事業の取組結果について(3月末現在)

1 安心・安全で快適に暮らせるまち

1-1 安心・安全で災害にも強いまち

事業名(担当)			評価
目標	取り組み結果	担当課コメント	
(1)「あなたも狙われている！」不審者撃退キャンペーンを実施します(地域力推進室)			縮小
防犯(不審者撃退)に対するスローガン・グッズを活用した啓発キャンペーンの実施回数 5回	防犯(不審者撃退)に対するスローガン・グッズを作成 啓発キャンペーンについては、新型コロナウイルス感染症の影響により中止	インターンシップ生や学生などの提案をグッズとして作成しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により啓発キャンペーンが中止となったため、目標は達成できませんでした。今後もあらゆる機会を利用して、防犯に対する広報・啓発を積極的に行っていきます。	
(2)小さな小さなハンドアップ運動を実施します(地域力推進室)			A
区内全保育園への配布	保育園児に交通安全「ハンドアップ」を楽しく覚えてもらうよう、みどりっちをあしらった絆創膏を全保育園に配布済	今後もあらゆる機会を通して、交通安全の広報・啓発活動を図っていきます。	
(3)緑区安心・安全で快適なまちづくり協議会を中心としたまちづくりを推進します(地域力推進室、保健センター、緑警察署、緑消防署、緑環境事業所、緑土木事務所)			A
アンケートで「安心・安全で快適なまちだと感じる」と答えた方の割合 95%	12/1～1/14まで開催する広報啓発型キャンペーンにおいてアンケートを実施し、「安心・安全で快適なまちだと感じる」と答えた方の割合 95.9%	広報なごや12月号において掲載し実施するキャンペーンにおいてアンケートを実施しました。緑区が安心・安全で快適なまちと感じられるよう他公所(署)や地域住民の皆さまと連携・協力活動を引き続き行っていきます。	
(4)放火されない環境づくりを推進します(緑消防署)			A
パトロール2回、防火に関する相談会2回の実施	相談会(イベント)2回 放火防止パトロール3回実施済み	区内ショッピングセンターにおいて相談会(イベント)を2回実施しました。放火防止パトロールは放火防止モデル地区に指定された2学区を中心に、地域の方々と共に積極的に啓発を実施しました。	
(5)緑市民病院から特殊詐欺被害の防止について啓発します(緑市民病院、緑警察署)			縮小
・警察官を招いての講座の実施 毎月1回 ・院内での防犯キャンペーン 年1回	犯罪予防に関する啓発活動の一部について、院内の情報掲示板などを利用して実施	啓発活動そのものを「病院」という場所で行っている事もあり、また今年度はコロナワクチン接種会場として使用する事も多く、警察官を直接お招きしての講座や啓発活動は実施できませんでした。	

(6)災害時における共助のしくみづくりを推進します(総務課、緑消防署)		中止
災害時に配慮を要する方の避難を考えるワークショップ(M-LODE)の開催 1回	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。来年度は、状況を注視しつつ、開催を目指していきます。
(7) 大規模災害に備え各種防災訓練を実施します(区役所(総務課)、緑消防署はじめ各公所(署))		B
各訓練参加者アンケートにおいて、「災害時に必要な対応が理解できた」と答えた方の割合 95%	・全学区避難所開設訓練 実施学区20学区、中止学区8学区 ・総合水防訓練、総合防災訓練及び宿泊型避難所開設訓練は中止 ・訓練参加者アンケートにおいて、「災害時に必要な対応が理解できた」方の割合 92.5%	新型コロナウイルス感染症の影響により、訓練を中止した学区がありましたが、引き続き1人でも多くの方が防災・減災対策を進めていただけるよう関係機関との連携をさらに強めるとともに、地域特性を勘案した訓練の実施に努めます。
(8) 地区防災カルテを活用した地域防災活動を推進します(総務課、緑消防署)		A
地区防災カルテを活用した話し合いの取組継続学区 10学区	10学区実施 また避難所開設訓練にて活用	学区ごとで異なるリスクや課題に応じて、研修や出前講習等を実施しました。 引き続き、地域での研修や話し合いなどの機会を通じて、地域の防災活動の支援を行っていきます。
(9) 緑区防災フェスタを開催します(区役所(総務課)はじめ各公所(署))		B
来場者アンケートにおいて、「今後も参加したい」方の割合95%	12月4日開催 来場者アンケートにおいて、「今後も参加したい」方の割合 94%	12月4日に団体に協力いただき開催しました。当日は822名と多くの方に来場していただき、防災・減災について啓発しました。
(10)親子防災イベント「あそぼうさい・まなぼうさい」を開催します(総務課)		中止
来場者アンケートにおいて、「今後も参加したい」と答えた方の割合 90%	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。来年度は、状況を注視しつつ、開催を目指していきます。
(11)防災に関する講座を行います(緑生涯学習センター)		A
防災に関する講座、事業の開催 5回	防災に関する講座、事業の開催5回	今後も、区民ニーズに即した講座の実施に努めます。
(12)健康危機管理サポーターの自主化を支援します(保健センター)		中止
・健康危機管理ステップアップ講座1回 ・健康危機管理サポーター交流会1回	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により、教室の開催を見送ることとなりました。 今後も新型コロナの状況を注視しつつ、健康危機管理サポーターの自主化を支援します。

(13)災害ボランティアセンターの役割をPRします(社会福祉協議会、総務課)			—
—	PRの場として区総合防災訓練→中止 区防災フェスタ2021の場にて実施	12月4日開催の区防災フェスタ 2021の場にて、災害ボランティアセ ンターコーナーを設置してPRしまし た。	
(14)消防団員の確保を支援します(緑消防署)			B
緑区消防団員 600名確保	自主防災訓練等や消防署が行う広報活動の 際に消防団員募集も併せて実施 緑区の消防団員は3月末現在で518名	今後もあらゆる機会を捉えて消防 団員募集活動を実施し、消防団員 の充足率向上の推進に努めていき ます。	
(15)区民一人ひとりの防災力の向上を図ります(緑消防署)			A
戸別訪問による啓発活 動5学区 防災教室等による啓発 活動150回	戸別訪問を5学区(大高、有松、長根台、片 平、黒石)を対象として実施しました。防災教 室等はコロナ禍においても146自主防災会に 対し150回実施しました。	今年度目標とした5学区を対象にし た戸別訪問を通じて家庭における 自助力向上に努めました。防災教 室等は防災活動の啓発に努めまし た。	
(16)事業所と地域との支援協力体制を推進します(緑消防署)			A
支援協力に関する覚書 の締結 85事業所	令和3年度は6事業所と新たに締結 (計89事業所と締結)	今後もあらゆる機会を通じて事業 所に啓発を行い、協定の締結の推 進に努めていきます。	
(17)災害活動の迅速な対応をめざし、名水協との連携強化を図ります(上下水道局緑営業所)			—
—	名水協と合同で防災訓練を実施し、応急給水 活動に関する手順を確認	防災訓練を通じて、名水協と災害 活動に関する連携を強めることが できました。今後も連携を深め、迅 速な災害活動につなげます。	

1-2 環境にやさしく快適なまち

事業名(担当)			評価
目標	取り組み結果	担当課コメント	
(1)緑区クリーンキャンペーン・なごや2021を実施します(地域力推進室、保健センター、緑環境事業所、緑土木事務所)			中止
メイン会場参加者アンケートにおいて、「町を美しくする活動に関心が高まった」と答えた方の割合 95%	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。来年度はクリーンキャンペーンを通じ、町を美しくする活動を進めていきます。	
(2)緑区環境バザーを開催します(地域力推進室、緑環境事業所)			中止
売上品数1,800点	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。来年度は、状況を注視しつつ開催を目指していきます。	
(3)環境デーなごや2021 in みどりを開催します(緑生涯学習センター)			A
参加者アンケートにおいて、「満足した」と答えた方の割合 95%	参加者アンケートにおいて、「満足した」と答えた方の割合 100%	受講者アンケートの目標を達成することができました。今後も各種アンケート結果を参考に、区民ニーズに即した事業の実施に努めます。	
(4)地域環境イベントを開催します(緑環境事業所、南東部公害対策担当)			中止
参加者アンケートにおいて、「環境問題への関心が高まった」「よりよい環境づくりに向け行動するきっかけになった」と答えた方の割合 95%	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。今後の開催については、状況を注視しつつ適切に判断していきます。	
(5)資源・ごみの分別推進に取り組めます(緑環境事業所)			—
—	日々の収集業務の中で、分別マナーが不十分な場合は、直接指導を行うなどの取り組みをしています。 分別マナーアップ推進月間(11月)に特別巡回を実施し、環境局本庁と連携して収集前の地域を回り、分別状況の確認及び現地指導を行いました。6月にも特別巡回を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。	今後も資源とごみの分別徹底を呼びかけ3R※を推進して、ごみ減量をめざしていきます。 ※3R(スリーアール):リデュース=ごみそのものを減らす、リユース=ごみにしない、で繰り返し使う、リサイクル=ごみを資源として再利用する	

(6)ペットの愛護と適正な飼育の普及啓発を行います(保健センター)		A
ペットに関する啓発活動・講座の開催5回	ペットに関する講習会1回・犬の巡回指導4回	相原学区避難所開設訓練にて、ペット同行避難に関する講習会を実施しました。新型コロナウイルス感染症の影響により各種イベント等が中止となっているため、啓発活動として犬の巡回指導を実施しました。

1-3 地域をつなぐ絆づくり

事業名(担当)			評価
目標	取り組み結果	担当課コメント	
(1)町内会・自治会への加入を促進します(地域力推進室)			縮小
学区行事や各種キャンペーンでのリーフレット頒布10回	学区行事や各種キャンペーンが新型コロナウイルス感染症の影響で軒並み中止となったため、頒布は未実施	学区行事や各種キャンペーンで頒布することはできませんでしたが、チラシやリーフレットを新型コロナウイルスワクチン接種会場で配架しました。今後もあらゆる機会を捉えて、町内会・自治会への加入促進を図っていきます。	
(2)緑区区民まつりを開催します(地域力推進室)			中止
来場者アンケートにおいて、区民まつりに来場して「満足した」と答えた方の割合95%	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。来年度は、区民の交流の場として、地域に対する愛着心を高められるよう、適切に新型コロナウイルス感染症対策をしたうえで実施していきます。	
(3)緑生涯学習センターまつりを開催します(緑生涯学習センター)			中止
来場者アンケートにおいて、「満足した」と答えた方の割合95%	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。来年度は、状況を注視しつつ開催を目指していきます。	
(4)徳重地区会館まつりを開催します(徳重地区会館)			縮小
・参加者1,100人 ・参加者アンケートにおいて、「満足」と答えた方の割合 95%	・参加人数 1,000名 ・参加者アンケートにおいて満足した方の割合 95%	感染対策を実施し、参加者が密にならない内容で実施しました。多くの方に地区会館にお越しいただきました。来年度も、安全に配慮した徳重地区会館まつりの計画に努めていきます。	
(5)徳重地区会館における住民参加型自主事業を実施します(徳重地区会館)			縮小
実施事業10事業 参加者延べ1,000名 来場者アンケートにおいて、「満足した」と答えた方の割合95%	・実施事業 10事業 ・参加人数 500名 ・参加者アンケートにおいて満足した方の割合 95%	感染対策を実施して、計画事業をすべて実施しました。参加人数を少なくして実施した為、多くの方の参加が困難でありましたが、今後も皆様にご満足いただける事業を計画します。	

(6)区民と区内農家の交流及び地産地消を推進します(東部・緑農政課)		A
ハガキーの有効応募件数 440件	スタンプラリーの有効応募件数実績 657件	新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、スタンプラリーの応募に必要なスタンプの押印を1箇所から応募可能として実施しました。有効応募件数は、目標の5割増と大幅に上回ることができました。今後も多くの方に参加していただけるように努めていきます。
(7)人権に関する講座・事業を開催します(緑生涯学習センター、地域力推進室)		A
人権に関する講座・事業の開催 6回	人権に関する講座・事業の開催6回	「女性」、「性的少数者」、「ハンセン病などの感染症」、「同和問題」などの観点で人権問題についての講座を実施しました。

1-4 協働によるまちづくり

事業名(担当)			評価
目標	取り組み結果	担当課コメント	
(1)花・水・緑の公園通り推進事業を促進します(地域力推進室)			中止
イベントなどでのアンケートにおいて、「花植え・緑化活動をよいと考える」と答えた方の割合95%	花植え・緑化活動は実施したものの、新型コロナウイルスの影響によりイベントは中止	今後も16の部会での活動により花植え・緑化活動の促進を図っていきます。	
(2)区民プラザにおける区民活動を支援します(支所)			縮小
案内・見守り活動 1週間あたり8回	区民プラザで活動中のボランティア団体「みどり区民プラザサポータークラブ」について、1週間あたり平均9回実施 (新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、一部期間において活動休止)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大時期は、活動休止を余儀なくされました。このような厳しい状況下でも、活動期間中は感染防止対策を取りながら意欲的に活動していました。今後も、サポータークラブの活動を支援することを通じて、より快適に利用できる区民プラザを目指していきます。	
(3)地域におけるボランティア活動を推進します(緑区社会福祉協議会)			—
—	コロナ禍での活動支援のための情報提供を行いつつ、ニーズ調整を実施	情報収集に努めるとともに、活動支援のための情報提供を行い、調整できる活動を増やしていきます。	
(4)ボランティア団体の竹林整備事業を支援します(みどりが丘公園事務所)			縮小
竹林整備 9回 体験教室 9回	竹林整備 実施済 9回 体験教室 実施済 7回、中止 2回 (新型コロナウイルス感染症の影響)	今後も竹林整備を進め、来園者が楽しめる里山空間を作りつつ、竹工作などイベントを通し、竹を身近に感じてもらえるように努めていきます。	

1-5 便利で住みよいまち

事業名(担当)			評価
目標	取り組み結果	担当課コメント	
(1)道路・公園の整備をすすめます(緑土木事務所)			—
—	・桶狭間勅使線、敷田大久伝線、水主ヶ池線で工事を実施しました。 ・みどりが丘公園の整備を進めました。	敷田大久伝線、水主ヶ池線は供用開始しました。令和4年度は桶狭間勅使線も含め供用開始後の付帯工事を行います。 みどりが丘公園は、合葬式墓地の整備を行います。	
(2)市街地の整備をすすめます(緑都市整備事務所)			—
—	・鳴海駅前では、施設建築物の建設に向けて準備を進めるとともに、用地取得を行いました。 ・大高駅前では、大高駅前土地区画整理事業において、建物移転を行いました。 ・有松地区では、敷田大久伝線東側区間の道路築造工事が完了しました。	鳴海駅前では、引き続き、施設建築物の建築に向けた準備および用地取得を行ってまいります。 大高駅前においても、早期収束に向けて事業を進めていきます。	
(3)誰もが安心して利用できる市バスをめざします(交通局緑営業所)			—
—	・乗務員の接客態度及び運転操作の状況を添乗等により把握し、教育・指導しています。 ・発生した事故・運行ミス等の事例と原因について、映像等を使用して全乗務員に周知し、事故・運行ミスの再発防止に努めています。 ・お客さまから頂戴したご意見や賞詞を周知して接客サービスの向上に努めています。	今後もハード・ソフト両面において、効果が見込まれる様々な取り組みを行い、安全・快適な市バスの運行に努めていきます。	

2 子どもから高齢者まで誰もがいきいきと過ごせるまち

2-1 子どもの健やかな育ちを支えるまち

事業名(担当)			評価
目標	取り組み結果	担当課コメント	
(1)児童虐待を防止します(民生子ども課、支所、保健センター、東部児童相談所、なごや子ども応援委員会、緑警察署)			—
—	・支援が必要なケースに対し、情報共有・早期対応のため、関係機関による会議を毎月1回開催 ・児童虐待を事前に防ぐため、親支援プログラム講座を前期1回、後期2回開催。また、地域子育て支援拠点と協力して年2回講座を開催(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、募集定員を縮小して実施)	関係機関が緊密に連携して支援を行い、多くのケースで養育環境の改善をもたらしています。また、親支援プログラム講座を複数開講するなど、児童虐待を予防する子育て文化の普及啓発も進めています。今後も引き続き充実に努めます。	
(2)みどり親育ちのがっこう(子育て講座)を開催します(民生子ども課、保健センター、緑生涯学習センター、緑児童館)			A
各講座アンケートにおいて、「参加してよかった」と答えた方の割合 95%	各講座アンケート(区主催の3講座)において、「参加して良かった」と答えた方の割合 100%	関係団体の積極的な連携により、多くの講座、講演会を開催することができています。各講座とも参加者から大変好評です。来年度も関係団体との連携を図り、子育ての助けとなる講座の提供を行っていきます。	
(3)多様なニーズに応じた子育てを支援します(保健センター)			縮小
発達が心配な幼児と親対象の「子育て教室」の開催 8回	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、オンライン開催で実施 9月10日 参加者 8組 10月15日 参加者 12組 2月14日 参加者 10組 3月11日 参加者 12組	次年度も感染症の発生状況を踏まえながら、感染症対策を実施しての開催に努めます。	
(4)子どもの事故予防・救急法教室を開催します(保健センター、緑消防署)			中止
「子どもの事故予防・救急法教室」実施回数 14回140人	中止	次年度は感染症の発生状況を踏まえながら、開催に努めます。	
(5)「赤ちゃんまつり」を支援します(民生子ども課)			—
—	区内5会場において、身近な地域における「赤ちゃんまつり」の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	子育て世帯も参加しやすいよう身近な地域において「赤ちゃんまつり」を開催し、関係機関の連携を強化することで社会資源の充実も図っていきます。	

(6)子ども会の支援及び子どもが育つ地域のつながりづくり事業を推進します(民生子ども課、緑区社会福祉協議会、緑児童館)		縮小
大高南地区、鳴子地区、鳴海東部地区でのプレーパークの開催 毎月1回	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大高南地区は5月、9月、2月の計3回、鳴子地区と鳴海東部地区はそれぞれ、9月と2月の計2回ずつ中止したが、それ以外は毎月1回開催	今後も感染対策をしつつ、地域のつながりづくりのため地区での定期開催を実施していきます。
(7)子ども読書活動を推進します(緑図書館、徳重図書館、保健センター)		—
—	新型コロナウイルス感染症の影響により未実施	今後の開催については、状況を注視しつつ適切に判断してまいります。

2-2 人にやさしい福祉のまち

事業名(担当)			評価
目標	取り組み結果	担当課コメント	
(1)緑区地域包括ケア推進プラン2019を推進します(福祉課、支所、保健センター、緑区社会福祉協議会、いきいき支援センター、医師会、歯科医師会、薬剤師会、大学等関係機関)			—
—	地域の方々とともに、区内の医療・保健・福祉・介護の関係団体・行政で組織する「緑区地域包括ケア推進会議」で協議し、取り組みを推進しました。 2021年度は5か年計画の中間年にあたることから、これまでの取り組みや計画策定後の環境変化を踏まえ、「緑区地域包括ケア推進プラン2019」の中間評価を行いました。	4つの部会等(認知症専門部会、地域支援ネットワーク部会、介護予防推進検討会、生活支援連絡会)において協議・検討を重ね、在宅医療介護連携推進会議と連携し、緑区地域包括ケアを推進しています。	
(2)あたたかく見守り、お互いさまの気持ちで支え合える地域づくりをめざします(福祉課、支所、社会福祉協議会)			A
各種研修会・会議においての活用回数 5回	見守り活動や孤立防止の効果に関するDVDを活用しました。 ・地域包括ケア推進会議の部会で視聴 ・学区地域支援ネットワーク運営協議会や防災フェスタ等で5回活用 ・ウェブサイトで貸出を案内 ・地域で活用できるよう、各学区に配布	今後も地域での高齢者見守り活動につなげるため、DVDを活用していきます。	
(3)「緑区あんしんカード」などにより、高齢者の孤立防止を強化します(福祉課、支所、緑区社会福祉協議会)			A
「緑区あんしんカード」2,500枚配布	「緑区あんしんカード」を、12学区の75歳以上の高齢者のみ世帯に対して、民生委員を通じて2,586枚を配付するとともに、全学区の新たにひとり暮らしとなった65歳以上の高齢者に対して、650枚配付しました。 また、広報なごやを通じてPRをすると共に、ウェブサイトに掲載し、より多くの方に「緑区あんしんカード」を、ご活用いただけるようにしました。	今後は75歳以上の高齢者のみ世帯で未配付の学区に配付するなど、高齢者の地域の見守り体制の更なる強化を図っていきます。	

(4)認知症になっても支え合って暮らせる地域づくりをめざします(福祉課、支所、いきいき支援センター、保健センター)			A
・認知症の方にやさしい店のフォローアップ 1回 ・認知所カフェ登録拡大 1か所	・認知症の方にやさしい店のフォローアップの実施に向け調整しています。 ・認知所カフェ登録拡大 1か所 ・「認知症ってなあに？2021」を11月30日に開催しました。 (令和4年3月末現在) 認知症の方にやさしい店 156か所 認知症カフェ 22か所	認知症の方や認知症の家族の方が地域で安心して暮らすことができるよう、「認知症の方にやさしい店」のフォローと「認知症カフェ」の登録拡大を進めます。	
(5)介護予防を活発に取り組む地域づくりをめざします(保健センター、福祉課、支所、いきいき支援センター、緑区社会福祉協議会)			A
きらきらマン体操の実施回数20回、参加者数300人	コロナ渦においても地域で体操を行い、23回、418人に実施しました。	今後も幅広い層にきらきらマン体操を知ってもらうため、普及啓発に努めます。	
(6)地域支えあい活動を支援します(緑区社会福祉協議会)			縮小
地域支えあい事業新規実施学区 1学区	支えあい事業の基盤醸成のため、学区への情報提供や機関紙等での周知に努めています。	学区を個別に訪問し事業への理解や実施についての相談を引き続き行っています。	
(7)地域福祉活動の拠点づくりを支援します(緑区社会福祉協議会、福祉課、支所、保健センター)			—
—	緑区在宅サービスセンターにおいて、拠点環境は整いつつありますが、新型コロナウイルス感染拡大を受け、大半の期間部屋の貸出等を中止しています。	引き続き新型コロナウイルス感染拡大状況を注視しつつ、拠点機能を発揮できるように努めます。	
(8)老人クラブへの加入を促進します(福祉課)			縮小
加入促進チラシの配布 1,000部	加入促進チラシ754部配布 老人クラブの行事等(趣味の作品展やスポーツ行事)で配布するとともに、広報なごや、みどりっちフェイスブック、ウェブサイトを活用し、老人クラブの魅力や活動をPRしました。 (令和4年4月1日現在) 老人クラブ会員数 2,872人 (内、70歳以上 2,670人) 老人クラブ数 69	新型コロナウイルス感染症の影響により、中止になった老人クラブの行事等がありました。 今後も引き続き、様々な機会を捉えてチラシの配布を行うほか、老人クラブの魅力や活動をPRしていきます。	

(9)緑区自立支援連絡協議会の活動を通して障害のある方がいきいきと暮らせるまちをめざします。(福祉課、民生子ども課、支所、保健センター)		—
—	・7部会(日中・居住部会、居宅部会、児童部会、相談部会、精神部会、防災部会、強行部会)を合計34回開催し、課題抽出や情報共有を実施 ・研修や講演会を合計14回開催	今後も障害に対する理解を深める取り組みを進めていきます。
(10)障害児を育てる親のグループ等の活動を支援します(保健センター)		A
講演会、交流会の開催 年2回	新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、保護者のみ参加の方式で実施しました。 10月 1日 参加者26人 11月12日 参加者10人	今後も感染防止対策を図りながら、障害児を育てる親のグループ等の活動を支援します。
(11)授産製品の販売を支援します(福祉課、支所)		縮小
展示販売コーナーの設置 320回 イベント等での授産製品のPR 5回	展示販売コーナーを246回設置しました。また、1月18日にはイオンモール大高にてみどり福祉の店フェアを開催し、障害のある方が作った製品の販売やPRを実施しました。	新型コロナウイルス感染症の影響により、緊急事態宣言時などは販売コーナー設置を一部見合わせましたが、そうした時期を除き、感染症対策を取りながら区役所、ユメリア徳重内において定期的に販売コーナーを設置するとともに、1月18日にはイオンモール大高で販売をしました。 今後も感染防止対策を図りながら、障害のある方が作った製品の販売を支援します。
(12)「障害のある人もない人も共につくる緑区民のつどい」を開催します(福祉課、支所、保健センター、緑区社会福祉協議会、緑区障害者基幹相談支援センター)		B
参加者アンケートにおいて、「満足した」と答えた方の割合 90%	令和4年2月1日～9日に徳重地区会館ギャラリーにて、「第10回障害のある人もない人も共につくる緑区民のつどいMIDORI ART FESTIVAL」を開催し、アンケートにおいて「大変満足」、「満足」と答えた方の割合は88%でした。	今年度は障害のある方の作品の展示や、作品や事業所を紹介する映像などを配信しました。 今後も障害のある人やそのご家族への理解を深め、障害のある人もない人も共に生きる社会づくりを目指します。
(13)障害のある方のお口を《歯援(支援)》します(保健センター)		A
講習会 1回 施設職員と医療従事者等合同で開催	緑区障害者歯科講習会 「障がい者(児)への訪問歯科診療と食支援の実際」 R3年6月24日 30人参加	緑区において先進的に実施してきた講習会ですが、今後新たに市域全体を対象とした障害者歯科講習会(オンライン形式)の実施が計画されていることから、緑区独自の取り組みとしては今年度が最後となります。

2-3 健康づくりができるまち

事業名(担当)			評価
目標	取り組み結果	担当課コメント	
(1) SNS配信によるお口と栄養の健康教育を実施します(保健センター)			A
動画配信 2回	令和4年3月より下記の動画を配信 ・「～歯科医師がお答え！～お口に関するよくある質問」 ・「離乳食を作ってみよう～大人からの取り分け～(計4本)」	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、保健センターの一部業務が中止・縮小されました。 保健センターからの情報発信のため、SNS等を活用した動画配信を行っています。	
(2) ノロウイルスなどの感染防止にかかる巡回指導などを実施します(保健センター)			中止
巡回指導の実施 対象施設 15か所(老人保健施設等10か所、小学校5か所)	中止	今年度の巡回指導の実施は、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み見送りました。 次年度も感染状況を踏まえながら計画していきます。	
(3) 被保護者の健康管理支援事業を実施します(保健センター、民生子ども課、支所)			中止
事業終了後に実施するアンケートにおいて、「健康を意識するようになった」と答えた方の割合 85%	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、特定健診の中止も相次ぎ、健康指導の支援も終了まで実施できませんでした。	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、今年度は巡回指導の実施を見送ることとなりました。 次年度は、感染症の状況を踏まえながら実施を計画しています。	
(4) 健康志向のコミュニティづくりをめざします(保健センター)			縮小
ポールウォーキング講座 6回	4月～10月:未実施 11月～3月:計4回実施 R3年11月 5日 6人参加 11月19日 6人参加 12月 3日10人参加 R4年 1月14日12人参加	新型コロナウイルスの影響により、10月までは講座の開催ができませんでした。 次年度も感染状況を踏まえながら計画してまいります。	
(5) 区民向けロコモティブシンドローム予防教室を開催します(保健センター)			縮小
区民向けロコモ予防教室の開催 3コース	「赤ちゃんと一緒にママの産後エクササイズ」中止 「福祉会館利用者のためのロコモ予防教室」R3年10月29日18人参加 「保健環境委員会との協働によるロコモ予防教室」中止	「赤ちゃんと一緒にママの産後エクササイズ」、「保健環境委員会との協働によるロコモ予防教室」は新型コロナウイルスの感染状況を鑑み見送りました。 次年度も感染状況を踏まえながら計画してまいります。	

(6)区内各所にスポーツ指導者を派遣します(緑スポーツセンター)			A
実施回数 8回	介護予防や健康体操等の講座イベントへの講師派遣を述べ10回実施	新型コロナウイルス感染症の影響により講座イベントの総実施回数に影響はありましたが、指導者派遣における目標は達成できました。	
(7)市民向け健康講座を実施します(緑市民病院)			中止
健康講座の実施 毎月1回	中止	病院が新型コロナウイルスワクチン接種会場として活用された事や、講座を計画していた日が「まん延防止等重点措置」の期間となったことから、中止となりました。	

3 魅力にあふれ歴史・文化を大切にするまち

3-1 魅力の発信と観光推進

事業名(担当)			評価
目標	取り組み結果	担当課コメント	
(1)緑区の魅力を発信します(地域力推進室、企画経理室)			—
—	・緑区あちこちマップ第6弾配布 ・緑区フォトコンテストを開催 ・プロギングイベント実施	今後も、緑区あちこちマップの活用やガイドの技術向上などに努め、緑区の魅力をしっかり周知していきます。	
(2)「みどりっち」を活用して緑区をPRします(地域力推進室)			B
アンケートにおいて、「みどりっち」を知っていると答えた方の割合 95%	12/1～1/14まで開催する広報啓発型キャンペーンにおいてアンケートを実施し、「みどりっち」を知っていると答えた方の割合91.7%	広報なごや12月号において掲載し実施するキャンペーンにおいてアンケートを実施。今後も、緑区のマスコットキャラクター「みどりっち」を皆さまに知っていただくよう、しっかり周知してまいります。	
(3)緑区観光推進協議会の活動を推進します(地域力推進室)			A
観光PRキャンペーンで実施する各種アンケートにおける緑区の様々な魅力に関する認知度 95%	観光PRキャンペーンは新型コロナウイルス感染症の影響から実施できなかったが、プロギングイベント時のアンケートで緑区の認知度 96%	今後も、緑区あちこちマップの活用やガイドの技術向上などに努め、緑区の魅力をしっかり周知してまいります。	

3-2 歴史・伝統の継承

事業名(担当)			評価
目標	取り組み結果	担当課コメント	
(1)歴史文化交流支援事業を推進します(地域力推進室)			A
参加者アンケートにおいて、「緑区の歴史について理解が深まった」と答えた方の割合 95%	歴史散策会で実施した参加者アンケートにおいて、「緑区の歴史について理解が深まった」方の割合 100%	目標を達成することができました。今後もより多くの方に緑区の歴史に触れていただけるよう努めます。	
(2)区の特徴を活かした講座を開催します(緑生涯学習センター)			A
緑区の特徴を活かした講座の開催 6講座	緑区の特徴を活かした講座を6講座実施	緑区有松の歴史に関する講座や子育てに関わる講座を実施することができました。今後も、区民ニーズに即した講座の実施に努めます。	
(3)伝統野菜である「大高菜」の普及やPRを図ります(東部・緑農政課、緑生涯学習センター)			A
大高菜の種子配布 800人	大高菜の種子配布 900人	広報なごややSNSでPRし、緑区役所や支所等の窓口で配布するとともに、区内の小中高校等へも配布しました。今年度もご好評をいただき、目標としていた数量の種子を配布することができました。今後も大高菜の普及・PRに努めていきます。	

3-3 文化・芸術・スポーツ活動の支援

事業名(担当)			評価
目標	取り組み結果	担当課コメント	
(1)緑区民美術展を開催します(地域力推進室)			中止
来場者アンケートにおいて、「美術展を良いと思った」と答えた方の割合 96%	中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。来年度は、状況を注視しつつ開催を目指していきます。	
(2)緑区民舞台発表会を開催します(地域力推進室)			B
来場者アンケートにおいて、「良かった」と答えた方の割合 90%	・3月19日(土)に区役所講堂において開催 ・来場者アンケートにおいて、「良かった」と答えた方の割合 86%	新型コロナウイルス感染症の感染対策を行いながら2年ぶりに開催しました。今後も区役所の講堂という身近な場での発表会を継続していきます。	
(3)地域劇団「劇団みどり」の活動を支援します(緑文化小劇場)			B
来場者アンケートにおいて、「良かった」と答えた方の割合 75%	・10月16日(土)に天白文化小劇場において本公演を開催 入場者 150名 ・来場者アンケートにおいて、「良かった」と答えた方の割合 66%	工事休館のため、緑文化小劇場において公演を開催できなかったことが響き、客足が伸びませんでした。新しい試みとしてライブ配信を実施することで、劇場に足を運ぶことが難しい方々に公演をお届けすることができました。今後も劇団が地域のサードプレイスとなるよう、活動の支援を継続していきます。	
(4)生涯スポーツの振興を図ります(地域力推進室)			中止
スポーツ大会の総参加者数 3,600人	新型コロナウイルス感染拡大のため、市民スポーツ祭をはじめ多くの大会が中止	今後、コロナ対策を行いながら、各大会を開催できるよう努めていきます。	

4 親しまれ信頼される区役所づくり

4-1 快適に市民サービスの提供

事業名(担当)			評価
目標	取り組み結果	担当課コメント	
(1)新型コロナウイルス感染症対応に全力で取り組みます(区役所(総務課)、支所)			—
—	お客さまに安心して来庁いただけるよう感染拡大防止対策に努めてまいりましたが、職員間でクラスターが発生し、4月7日には区役所を閉庁、11日の区役所の日曜窓口を中止とするなど、窓口を閉ざさざるを得ない状況となりました。 その後は、庁舎内に注意喚起の貼り紙を掲示したり、受付カウンターやアクリルパーテーションの消毒、こまめな換気を行うなど感染拡大防止等の徹底に努めています。	引き続き、感染拡大防止対策等に努め、新型コロナウイルス感染症対応に全力で取り組みます。	
(2)フロアサービスを実施します(区役所(総務課)、支所)			—
—	通年で窓口案内などを行っています。	引き続き、来庁者サービスの向上に努めます。	
(3)日曜窓口を実施します(総務課、市民課、民生子ども課、福祉課、保険年金課、支所、税務窓口)			—
—	毎月第1日曜日及び4月第2日曜日に8時45分から正午まで行っています。 ただし、4月第1日曜日及び3月最終日曜日は8時45分から14時まで時間を延長して窓口業務を行っています。	引き続き、来庁者サービスの向上に努めます。	
(4)お誕生オリジナルお祝カードをプレゼントします(市民課、支所)			—
—	令和3年4月～令和4年3月 2,082枚(区役所1,191枚、支所891枚)	来年度も出生届を提出されたお客さまを対象に、「お誕生お祝いカードプレゼント事業」を実施します。	
(5)「更正保護サポートセンターみどり」の活動を支援します。(総務課)			—
—	サポートセンターの活動(新型コロナウイルス感染症の影響により、当面の間、月～金 10～13時)、事務局としてサポートを行っています。	サポートセンターの活動が円滑に進むよう、事務局として引き続き支援していきます。	

(6)区民意見を区政に反映させます(企画経理室)		B
区民アンケートにおいて、区政運営方針の取り組みについて「十分」「おおむね十分」と答えた方の割合 70%	区民アンケートにおいて、「区政運営方針の取り組みについて満足」と答えた方の割合 64.0%	新型コロナウイルス感染症により各事業の実施が難しくなっている中、実施方法を工夫するとともに新しい取り組みを始めていきます。
(7)広報・情報提供の多様化を図ります(地域力推進室、総務課、企画経理室)		—
—	【地域力推進室】 区のウェブサイトやフェイスブック、インスタグラムを活用したインターネット上の広報を推進しています。	今後もウェブサイト、SNSなどを活用し、より多くの方に緑区の情報を知ってもらうことができるよう努めていきます。
	【総務課】 防災イベント等について広報なごや、ホームページ、フェイスブック等に掲載し、事業の広報を図りました。	各種広報媒体を活用し、様々な世代の方にお知らせできるよう引き続き広報を行っていきます。
	【企画経理室】 みどりっちプランの内容等をウェブサイトに掲載しました。 また、区役所、支所、保健センターに設置した行政情報ディスプレイにおいて、みどりっちプランの策定をはじめ、緑区の取り組みについて放映しました。	今後も、区民ニーズに即した独自の情報を提供できるよう努めます。

4-2 区役所機能の強化

事業名(担当)			評価
目標	取り組み結果	担当課コメント	
(1) 避難所開設訓練に職員が参加し災害対応能力を伸ばします(総務課)			A
アンケートにおいて、「理解が深まった」と答えた職員の割合 90%	・避難所開設訓練のほか、区本部訓練や防災に関連した説明会などを実施 ・全学区避難所開設訓練 実施済学区 20学区 中止学区 8学区 ・アンケートにおいて、「理解が深まった」と答えた職員の割合 90%	新型コロナウイルス感染症の影響により一部訓練が中止となりましたが、職員の災害対応能力及び危機管理意識の向上を目指すため、アンケートの結果を踏まえて、引き続き実効的な訓練や職員育成に取り組みます。	
(2) 職員の能力向上を図ります(総務課、企画経理室)			A
アンケートにおいて、窓口対応に「満足」と答えた方の割合 97%	窓口アンケートの結果 「満足」98.0%	研修の実施等により職員の能力向上を図っていますが、引き続き窓口対応にご満足いただけるよう努めていきます。	